

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年3月13日 (2008.3.13)

【公開番号】特開2002-241263(P2002-241263A)

【公開日】平成14年8月28日 (2002.8.28)

【出願番号】特願2001-44366(P2001-44366)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

A 6 1 K 8/02 (2006.01)

C 1 1 D 1/68 (2006.01)

C 1 1 D 17/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/50

A 6 1 K 7/00 M

C 1 1 D 1/68

C 1 1 D 17/08

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月24日 (2008.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

< 実施例 10 > 上記実施例 6 ~ 9 について、油性汚れに対する洗浄作用を調べた。即ち、上記水性洗浄料の 5 % 水溶液で、グリセリルトリオレートを 0 . 1 重量 % 含浸させたポリエチレン不織布を、攪拌下 10 分処理し、良く水洗した。これをヨードで発色させ、その濃さより残っているグリセリルトリオレートの量を標準残存サンプルと比較し、定量した。比較例 4 としては、実施例 6 のデカグリセリルモノラウレートをポリオキシエチレンノニルフェニルエーテルに置換したものをを用いた。結果を表 3 に示す。これより、本発明の洗浄料が油性汚れに対しても優れた洗浄効果を発揮すること、デカグリセリンモノ脂肪酸エステルとしては、デカグリセリンンモノラウレートが特に好ましいことが判る。